

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2018年1月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Aim your hopes towards the stars in your early days

HIYAKU

第372号

あけましておめでとうございます

TOP*NEWS

吹奏楽部 全日本マーチングコンテスト 銀賞受賞



吹奏楽部 全日本マーチングコンテストでの様子

新年を迎えて ～さらなる改革を目指して～



校長

片桐 知己治

新年あけましておめでとうございます。
2018年、新しい年の始まりです。

この1年を振り返ってみると、まずは、
昨年度より3名多い高校3年生の87.6
%、401名が東海大学に合格し、希望の
専門分野に進学することが決まりました。
また、これらの生徒のうち、52名が特
別奨励となりました。

高校女子と中等部がスタートしてから
高校男子がスタートするまでの間に、ス

コールのような雨が降ったけれど、夜には星空が見えるほど天気
も回復し、98.2パーセントが完歩した剛健旅行を含め、中等部・
高校の体育祭、建学祭、スポーツ大会、中等部合唱祭など多く

の各行事が大成功に終わり、たくさんの思い出が創れました。

2017年度も高輪台の部活動は頑張りました。高校吹奏楽部
が昨年に引き続き名古屋国際会議場で行われた全国大会に
出場して、念願の金賞を受賞。吹奏楽部は2012年に「フェス
ティバル・ヴァリエーション」で金賞を受賞して、2013年は最後
の「3出休(当時全国大会に3年間続けて出ると翌年は全国大
会への挑戦権がなくなるシステム。この制度の最後の適応校に
なった)」。満を持して挑んだ2014年は「白鳥の湖」で銀賞。本
当に素晴らしい演奏だったにも関わらず、銀賞に終わったため、
私は『日本一の銀賞』と呼びました。続く2015年はA.ブルック
ナーの「交響曲第8番」で、2016年は「華麗なる舞曲」で3年連
続銀賞受賞となりました。「もう一度金賞受賞校に戻りたい」と
いう強い気持ちで挑んだ今年、5年ぶりに金賞を獲得し、悔しい

涙を流した卒業生からも祝福を受けました。マーチング全国大会では2年連続銀賞を受賞。ダンス部は「ダンスドリル選手権全国大会」「USA School & College Competitions 2017全国大会」に連続出場。それぞれ、[HIPHOP男女混成部門ラージ編成]第3位、[高校編成 HIPHOP部門]第1位を獲得しました。柔道部男子は5年連続、女子は3年連続で関東大会に出場。初戦で強豪校の附属浦安高校を破った男子はベスト16となりました。剣道部は女子が関東大会に初出場。ゴルフ部が関東大会に団体・個人で出場しました。

そして、念願の甲子園には手が届きませんでした。選手権二度目の東東京大会決勝に進出した野球部。二松学舎大学附属高校に敗れましたが、たくさんの感動をくれました。

この他、いろいろな部活動の試合応援に行かせていただきましたが、どの会場でも熱心な保護者や家族の皆さんの応援、そして、駆けつけたOBの応援が選手たちを励ましてくれました。

難しいと思われた連続4期目の採用が決まったSSH活動も活

発で、今年度も国際交流が進み、7月にはタイのプリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校が来校し本校の授業に参加したり、文化交流、研究発表を行いました。さらに今年は、トラン校の先生方から物理・生物・数学の授業を英語で受けました。7月26日から31日にかけて台湾の高雄高級中学と高雄女子高級中学を訪問し研究発表を行いました。10月20日ロシアのガスパロム高校とノヴィ・ウレンゴイ高校、カザフスタンの第54高校が本校に来校して、附属浦安高校、附属静岡翔洋高校を交えて合同研究発表会を行いました、10月28日の本校SSH成果報告会には、日本国内のSSH校の他、タイのパヤオ大学附属高校が来校し、合同研究発表会を行いました。

こうしたいろいろな活動が評価され、今年も中等部・高校の学校説明見学会には、たくさんの受験生が来校してくれています。間もなく中高の入試シーズンを迎えますが、東海大学の建学の精神に共鳴した新入生を4月にはお迎えしたいと思います。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

第30回全日本マーチングコンテスト全国大会

吹奏楽部 顧問 畠田 貴生

8月に行われた東京都大会では代表が1枠しかないという壁を乗り越え、見事全国大会出場の切符を手にする快挙を達成！ その勢いで全国大会に臨んだものの、残念ながら結果は希望する金賞には届かず、銀賞を受賞いたしました。銀賞だからと言って、やってきたことが間違っていたわけではなく、皆で創ってきたものが悪かったわけでもなく…。他の団体よりもアピール力が足りなかった。もっと常に全力で練習をしていないと本番では力を出しきれない。今回はそのように感じた大会でありました。吹奏楽部は年間を通して“大会”への出場が多い部活動です。そのたびに自分の限界に挑戦し、聴いてくださる方に伝わる演奏を目指して練習をしていますが、決して結果が良い時ばかりではありません。今回のように、自分たちの望む結果でないときこそチャンス！ また成長できる機会をいただけたと感じています。アリーナを快く貸して下さった運動部の皆さん、本当にありがとうございました！ そして、部員を物心ともに支えて下さった保護者の皆様には感謝してもきれません。今後も、応援をよろしくお願いいたします。

夢の舞台

吹奏楽部 3年9組 猪原 ゆめ

私たちは、11月19日に大阪城ホールで行われた全日本マーチングコンテストに出場しました。結果は銀賞で、私たちが目標にしていた金賞には及びませんでした。10月22日の吹奏楽コンクールでの金賞に続き、マーチングでも金賞をと意気込んでいただけに、とても悔しいです。私たちの弱点は、すぐに切り替えができないところだと思います。後になって、これが最初からできればよかったのにな…と反省することが多々ありました。それでも、大会当日まで、士気を高め合って頑張りました。

銀賞という悔しい結果にはなってしまいましたが、本番は私たちなりの演奏演技ができました。今年のマーチングコンテストでは、たくさんの課題が残りました。その反省を生かし、後輩には来年リベンジしてほしいです。今まで吹奏楽部を応援してくださり、ありがとうございました。



全日本マーチングコンテストでの様子



誇るべき銀賞受賞！

UAE通信

第2号

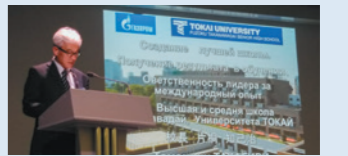
来年度からアラブ首長国連邦のアブダビ日本人学校の卒業生を本校に迎えるにあたって、いろいろな準備・取り決めをするため、片桐校長が、11月10日(金)から16日(木)まで、ロシア・モスクワ経由でアブダビに行ってきました。UAE通信第2号では、片桐校長のモスクワ・アブダビ訪問レポートを掲載します。

11/10(金)

10時間半かけて、成田からモスクワ・シェレメーチエヴォ国際空港に移動。東京とモスクワの時差は6時間。モスクワ到着後、ガスパロム教育フェアの事前打ち合わせ。

11(土)

SSHの提携校であるロシア・ガスパロム教育フェア参加。PPTを用いてプレゼンテーション。講演テーマは「よりよい学校を創ること、教育の成果を出すこと、国際経験に対するリーダーの責任」



ロシア・ガスパロムにおいて発表される片桐校長

12(日)

5時間30分かけて、モスクワ・ドモジドヴォ国際空港からアブダビに移動。モスクワとアブダビの時差は1時間。東京とアブダビの時差は5時間。



アブダビの街並み

13(月)

ADEK(アブダビ教育知識庁)でマルヤム・アフマド・アルアリー博士(私立学校・教育質保証セクター学校開発部門マネージャー、アブダビ日本人学校理事)と、UAEの生徒を高輪台に迎え入れることに対して打ち合わせ。アブダビ日本人学校訪問。梶山校長先生、学級担任の算先生、宮本NPO主任等と打ち合わせ。学校見学。日本人学校の先生方、生徒、保護者の皆さんに、高輪台高校の学校説明会。



アブダビ日本人学校

14(火)

アブダビの日本大使館を訪問して、藤木完治大使と打ち合わせ。



藤木大使(左から5番目)らと日本大使館で



アブダビの高層ビル群



アブダビのグランドモスクでイスラム教に触れる

15(水)

9時間半かけて、アブダビから成田に移動。成田到着は16日12時45分。

22(水)

駐日アラブ首長国連邦全権大使カリド・オムラン・スカイット・サルハン・アルアメリ閣下、本校を訪問。UAEの紹介、本校の施設見学、UAEの生徒受け入れに対する打ち合わせ。

27(月)

パレスホテルで行われたアラブ首長国連邦建国祝賀会に招待され、アルアメリ大使に挨拶。UAEの関係各位と顔合わせ。

生徒会新役員決まる

生徒会役員選挙で次年度の役員が決定しました。今年はすべて信任投票でした。新役員の多くは新規の役員ですので、高輪台高校・中等部の活動がさらに良くなるよう力を注いでくれると期待しています。生徒の皆さんも新役員のもと、生徒会活動が活発になるように協力をしていきましょう。

中等部生徒会新役員

会長 2年 A組 大谷 蓮

副会長 2年 A組 平良 一葉

副会長 1年 B組 松木 遥佳

会計 1年 A組 小島 高史

書記 1年 B組 豊田 重匡



後列左から 豊田君、小島君
前列左から 平良さん、大谷君、松木さん

高校生徒会新役員

会長 2年 6組 中村 結衣

副会長 2年 5組 加藤 優帆

副会長 1年 9組 秋澤 雄生

会計 2年 9組 太田 龍宏

会計 1年 5組 稲田慎一郎

書記 1年 6組 大塚 世夏

書記 1年 10組 上嶋 陽



後列左から 上嶋さん、大塚さん、太田君、稲田君
前列左から 秋澤君、中村さん、加藤さん

中等部生徒会会長

2年A組 大谷 蓮

今年度、中等部生徒会会長になりました2年A組の大谷蓮です。私は昨年度1年間、生徒会会計として仕事をさせてもらいました。そこで私は、生徒会という組織の大切さを実感することができました。スポーツ大会や合唱祭では司会進行を行い、また、学校説明会では受付を手伝い、中等部の代表として活動しました。

今年度は昨年度よりも人前で話す機会が増えてくるので、生徒会長らしく話し、昨年度の生徒会活動を通じて学んだことをしっかりと生かし、生徒会役員のメンバーと協力しながらやっていこうと思います。

これから約1年間、生徒会会長としてしっかり頑張りますので、よろしくお祈りします。

高校生徒会会長

2年6組 中村 結衣

このたび、高校生徒会会長に就任いたしました、2年6組の中村結衣です。私は昨年度、生徒会会計として生徒会活動に携わってきました。昨年度の活動で先生方や先輩方からさまざまなご指導をいただき、多くのことを学ぶことができました。今年度の生徒会では、昨年度に学んだことを最大限に生かすとともに、新たな課題を見つけ、積極的に解決していきたいと思います。TAKAFESをはじめとした学校行事をこれまで以上に盛り上げ、皆さんが楽しめるものになりたいです。

生徒会会長として生徒会役員をまとめ、生徒の皆さんが過ごしやすく、活気のある学校にしていけるよう頑張りますので、よろしくお祈りします。



生徒会旧役員の方皆さん、お疲れさまでした

中等部合唱祭

今年も中等部合唱祭が行われました。どのクラスもこの日に向けてさまざまな困難を乗り越えてきました。本番当日、普段は見せない生徒たちの真剣なまなざしと、想像以上の素晴らしい歌声に感動させられました。美しいハーモニーを届けた3年生、来年がさらに楽しみな2年生、元気いっぱいの1年生、どのクラスにも大きな拍手を送りたいです。本当にお疲れさまでした。

指揮者賞

3年A組 黒澤 颯

私は合唱祭で初めて指揮者をやりました。練習を始めた頃はまとまりがなく、皆をまとめられるか心配でした。しかし、本番が近づくとつれ、クラスがまとまっていき、今まで見たこともないような真剣な表情で、皆が練習に参加していました。当日は、一番良い歌声で歌い、3つの賞を取ることができました。これは、みんなで力を合わせた結果取れた賞だと思います。一生の思い出ができました。

伴奏者賞

3年A組 望月 ノア

僕たち3年A組は、3つの賞を取ることができました。最初はみんなバラバラで音楽の山口先生に何回も怒られながら、少しずつできるようになっていきました。普段はにぎやかなクラスですが、行事に対して熱くなることができ、一生懸命取り組んだから3つの賞を取れたのだと思います。みんなが一つになった瞬間は、大人になっても忘れることがないと思います。

金賞

3年A組

「きみにとどけよう」

音楽の授業で演奏記号を理解しながら歌ったり、放課後練習をしつづけていくうちに歌が良くなっていくのを感じ、練習をするにつれてやる気がどんどん出てきました。本番では転調部分に自信を持ち、楽しんで歌うことができ、金賞を取ることができました。こうして合唱祭を楽しめたこと、本番で良い結果を得ることができたのは、クラスメートのおかげだと思います。すごく感謝しています。

(村越 夢)

銀賞

3年B組

「時を越えて」

銅賞

2年B組

「心の瞳」



学年だより 中1

合唱祭を振り返っての感想文

11月16日(木)に合唱祭が行われました。本番2カ月前からクラスで朝練、放課後練をし、全員本気で頑張りました。

かぼちゃパワー

A組 小島 嵩史

今回の合唱祭は、中等部1年A組で行う最初で最後の合唱祭だった。また、生徒会の役員としても初めての仕事でもあり、僕の体は前日から武者震いしていた。当日の朝、僕は生徒会のアナウンスのリハーサルのため、他の人よりも少し早く学校に着いた。リハーサル前、緊張している僕を見つけた種田先生が「大勢の人が来ても、かぼちゃだと思えば大丈夫」という声をかけてくれた。それからというもの、僕の一举一動は明らかに軽くなった。リハーサルの時に自分の周りの人をかぼちゃだと思つと、アナウンスも上手くいった。

結果として賞を取ることはできなかったが、来年こそは賞を取りたい。僕が種田先生に教えてもらった「かぼちゃパワー」はかなりの効果があると思う。

合唱祭

B組 望月 隆乃介

朝起きるのが大変で朝早く来るのはつらかった。合唱祭の本番まで3年生の歌声も聞けないし、本番で緊張して声が出せないかもしれない。正直、優勝は無理だと思っていた。1年が金賞を取るのには前代未聞だと聞いていた。教室で昔の映像を見て、3年生の歌声は素晴らしく、ハードルが高いと感じた。そして本番前のリハーサルを迎えた。1年生だけで歌うのは緊張した。なんだかんだ言っているうちに本番だ。1年A組の歌声は緊張が感じられないぐらい大きく響く声だった。いきなり、ハードルが高いと思っただけれど、いつものように歌うことができた。

1年B組は、声量が足りないと新井先生に言われていた。本番でもそこまで声が出ていなかった。結果として、僕は賞を取れなかったものの、団結というものを学ぶことができた。来年の合唱祭では必ず賞を取る。



A組



B組



学年だより 中2

二度目の合唱祭♪

11月16日に合唱祭がありました。A組、B組共にこの日のために練習を一生懸命してきました。「賞を取りたい」という強い気持ちからクラス内での言い争いなど、さまざまな困難を乗り越えて本番に臨み、結果はB組が見事銅賞を取ることができました。緊張したり、喜んだり、悔しかったりと多くの感情が交差する合唱祭ですが、普段の学校生活とは違い真剣なまなざしで合唱を行う生徒たちに感動しました。来年は最後の合唱祭、クラスは変わってしまいますが、今年得た経験を生かして金賞を目指しましょう。

来年こそは金賞

A組 片倉 隆義

僕は今回の合唱祭でたくさんのことを学びました。1年生の時は「歌をうたう」だったのが、2年生になり「息を合わせて合唱する」に変わりました。本番では音がズレたりもしましたが、団結力があつたおかげで、「A組ダメじゃん」とはなりません。来年は最後の合唱祭。たくさんの方の先生方に一番大切なことは団結と教えてもらったので、その大切な団結を軸として、今回金賞を取った3年A組のように口を縦にあげ、低い音は地面をはいづくように、高い音は高く上げるとイメージで歌い、腹から声を出し、前に向かって歌えるようにして、来年こそは金賞をとりたいです。そして、最高にかっこいいバカになって無心で行事を盛り上げ、盛り上げてくれた人にも乗って行ってみたいです。

今回、金賞をとれなかったことは非常に残念なことですし、同じ学年のB組は銅賞をとってうらやましいし、悔しいのですが、この思いを来年は金賞をとることへのバネにして、また来年頑張りたいです。

登りつめたB組

B組 栗原 隆之介

今年の合唱祭は良いことも悪いこともありました。まず、良いことは本番で銅賞をとれたことが一番良かったと思つた。練習のとき、A組はしっかり練習しているのに対して、B組はふざけていて、合唱祭直前まで朝練習もしないで、音楽の先生にも「このままでは賞をとるのも難しい」と言われました。しかし、本番が近づくとつれて、みんなも真剣に練習するようになり、本番ではB組もつている勝負強さが発揮されました。そのため銅賞をとれたと思つた。

悪かったことは、練習を初めの方は真剣にやらず、遅れてしまったことです。まとまりがなく、一回歌うまでに長い時間がかかってしまいました。また、あまり声を出していないことが多くありました。今年の反省点を来年の合唱祭にも生かしていきたいです。また、来年こそは金賞と指揮者賞と伴奏者賞をすべてとりたいです。



A組



B組

「生きている証」 指揮：井上奈菜 伴奏：遠藤愛佳

「心の瞳」 指揮：緒方大泰 伴奏：片岡姫菜



みんなでピース



心を込めて歌いました

学年だより 中3

合唱祭

中等部にとって大きな行事の一つである合唱祭が行われました。この日を迎えるまでにたくさんのことがありました。何度もクラスで話し合い、朝・昼・放課後の練習方法を工夫し、最学年としてのプレッシャーを感じながら練習してきました。当日は、A組もB組も練習した成果を出せたと思います。この合唱祭という行事を通して学んだことを、今後の学校生活に役立ててほしいです。



A組 曲名『きみにとどけよう』
(指揮:黒澤 颯、伴奏:望月 ノア)

B組 曲名『時を越えて』
(指揮:千葉 佳、伴奏:春木 理甫)



スポーツ大会

11月30日、本校アリーナでスポーツ大会が開催されました。中等部生として最後のスポーツ大会、クラス対抗で行う行事も最後になりました。新しい競技があり苦戦したところもありましたが、どの競技も一生懸命にプレイし白熱した試合が見られました。



キャリア教育

スポーツ大会の後、キャリア教育が行われました。今回は「株式会社カブコン」の方が来てくださり、ゲーム会社のお仕事についての話をさせていただきました。1本のゲームソフトを作るのに多くの時間とお金がかかり、多くの人が携わっていることがわかりました。



校外活動

～芸術鑑賞『ライオンキング』～

12月1日、大井町にある四季劇場[夏]で『ライオンキング』を観劇しました。初めての生徒が多く、始まる前はざわざわしていましたが、始まったとたん食い入るように見ていました。想像していた以上に面白かったようで、何人かの生徒が帰るとき、興奮しながら感想を語ってくれました。今回の感動した気持ちを忘れずに大人になってくれたらと思います。



学年だより 高1

“現代文明の諸問題”に関する学年発表会を行いました

12月9日、高輪キャンパスにある大講義室で高校現代文明論の口頭発表会が開催されました。普通クラスの代表生徒たちが、自ら調査・研究した「現代文明の諸問題」についてのプレゼンテーションを披露しました。
なお、2年次以降も“探究活動”に関する学年発表会の開催が計画されています。

2017年度「高校現代文明論口頭発表会」プログラム

1組 勝利至上主義とは?(スポーツ)	豊田 隼
3組 人工知能と人間(科学)	橋本 恭祐、原田 珠羽、平尾 優和、福田 翔瑠、柳川 浩輝
6組 日本とアメリカの平和に向けての取り組み(平和)	森重 開斗、阿部 紗奈、中津 愛梨、風間 立毅
2組 リボビタンDの社会的使命(生命)	細川 優輝、宮下 温、小川 夕輝、若槻 亮佑
9組 女性リーダー(人権)	秋澤 雄生
7組 障害者や高齢者が生きがいを持って暮らせる世界を作るためには(福祉)	坂場 千紘、浅田 菜月、岩原 葵、小川 日路
8組 現代におけるネットワーク問題(情報)	小林 徹平、輿石 莉子、鈴木 佑実、澤中 望光、益谷 祐貴
4組 社会的弱者について考える(福祉)	高橋 駿平、豊場 国太郎、西山 旺佑、古川 竜聖
5組 世界の環境問題(環境)	稲田 慎一郎、伊藤 慧、植松 湊央、榎本 大輝



最優秀賞 9組

このたび、「最優秀賞」をいただき、誠に光栄に思っています。今回の発表で重点を置いたことは、「構成」です。広く得た情報の中で何を選択し、何を伝えるか。5分という限られた時間で自分の考えをまとめるにはどうすべきか。現状分析→課題発見→原因→解決・改善という流れが構成に大切だとわかりました。最後まで興味を持っていただけるように、パワーポイントでは写真やグラフを効果的に使い、またシンプルに仕上げました。
皆さん、発表にはアクシデントがつきものです。決して慌てず、お顔はこっぴり。それが私流、プレゼンの極意です。(秋澤 雄生)



優秀賞 7組

私たちのグループは現代文明論の口頭発表会で「障害者と高齢者の生きがい」について発表しました。人と話すのは好きですが、人前に立って発表するのは苦手で、とても緊張しました。発表している最中、発表準備期間中にいろいろなことを調べたり話し合ったりしたことを思い出しました。時には少しもめて気まずくなり、別々に作業したりもしました。しかし、短い期間でしたが、いつも以上にお互い協力して作業することもできました。今回の発表会で私たちは障害者と高齢者の生きがい以外にも、お互いが助け合い協力することを学びました。またこのような機会があり、絆を深められればいいなと思います。(浅田 菜月)

審査員特別賞 1組

いろいろな人たちが協力してくれたおかげで、僕は特別賞を取ることができました。大学の講義室で発表すること、みんなの前で自分のパワーポイントを見せることはとても緊張しました。それに顧問の先生がその場にいたせいもある、言おうと思っていたことを忘れてしまい、もっと焦りました。「顧問の先生にいいところを見せよう!!」と思って壇に上がりましたが、結果として恥ずかしい思いになりました。しかし、顧問の先生が写真を撮ってください、家族に見せることができたので、とてもうれしかったです。点数は低かったのですが、審査員特別賞という形で賞を取って本当にうれしかったです。(豊田 隼)



SSHクラスではSDGs(持続可能な開発目標)についての特別授業が行われました

白川 蒼斗

私は高校現代文明論でSDGsについて学びました。SDGsは17個あり、その中の一つである「AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY(エネルギーをみんなに/そしてクリーンに)」という目標が重要だと思いました。なぜなら、この目標が達成されることで生活に必要なエネルギーを誰もが使えるようになる考えたからです。しかし、今回学んだ17個の目標はどれも必要なものであり、大切なものだと思います。またこれらは大きな目標ですが、一人ひとりが達成しようという心がければ少しでも成果は出ると思います。だから日々の生活で社会に貢献できるように頑張りたいです。



Takanawa 365days ~9組の時間~

4月に入学してからあっという間に1月になりました。気づけばあと2カ月でこのクラスも終わりです。

入学した当初は、これから仲良くみんながまとまっていけるかなと思っていました。けれど、この10カ月間で、入学当初がうそのように男女関係なく仲の良いクラスになりました。一人ひとりの個性が強く、なんだかんだ優しいみんなのいる9組でよかったなと思います。2月にあるスポーツ大会がこの1年9組でやることのできる最後の行事です。前期に行われたスポーツ大会より良い結果を残せたらいいのはもちろんですが、それ以上にみんなで楽しんで良い思い出になるスポーツ大会になるといいです。(櫻井 巴南子)



学年だより 高2



新部長からのメッセージ①

多くの部活動では、2年生を中心とした活動に切り替わりました。新しい部長、会長の意気込みと目標をお届けします。



マルチメディア同好会

10組 田村 悠人

はじめまして。マルチメディア同好会、新会長の田村悠人です。マルチメディア同好会は今、過去最大規模のプロジェクトを立ち上げようとしています。全会員が携わる、とても大きなプロジェクトです。無事完遂できるよう、会員たちを鼓舞していきます。

野球部

6組 伊東 翼

野球部新部長の伊東翼です。夏の大会では3年生が準優勝という結果を残しました。私たち1、2年生は、先輩たちがあと一歩のところまで迷った甲子園出場に向けて、日々練習をしています。

女子バスケットボール部

7組 小林 万里菜

私たち女子バスケットボール部は、都ベスト16を目標として日々の練習に励んでいます。練習では自分たちで声を出し、高め合いつながりながら頑張っています。

柔道部

3組 別府 弘太郎

柔道部の新チームの雰囲気は部員全員の仲が良く、毎日良い雰囲気です。今後このチームでは、先輩方も成し遂げられなかった東京都ベスト4の壁を破って全国大会に出場したいです。

陸上競技部

7組 西城 郁弥

新チームになって、先輩方が引退したことでその存在の大きさに改めて気づかされました。これからは、自分自身が後輩の手本になれるよう頑張っていきたいと思っています。チームとしては都や関東、インターハイを目標に努力していきます。

美術部

6組 齋藤 祐奈

美術部では主に個人作業をしています。先輩方の代も現在も他学年とコミュニケーションが多く、和気あいあいとしています。これからはさらに明るい雰囲気になるようにしていきたいです。

軽音楽部

6組 浜村 麻裕

新体制となり、ライブ運営の充実、演奏技術の向上、大会出場などを目標に活動しています。音楽を全力で楽しみ、先輩方が築き上げてきた伝統をしっかり受け継いでいきたいです。

ゴルフ部

2組 宮武 光

先輩たちの引退したゴルフ部は、さらなる成長に向け、以前より実践的な練習メニューを加え、1人ひとりの試合に対する意識も変わり始めてきました。今年度も全国大会出場を目標に頑張ります。

男子バスケットボール部

2組 伊藤 達哉

私たちの目標は都でベスト8に入ることです。そのために、バスケットをできる環境があることに1人ひとりが感謝の気持ちを持ち、日々厳しい練習に励んでいます。応援をよろしくお願いいたします。

女子バレーボール部

2組 岡田 理紗

応援して下さる方々、支えて下さっている方々への感謝の気持ちを忘れずに、チーム目標である「笑顔忘れず全員バレー」「最後の1mmまで諦めない」を意識して活動しています。応援をよろしくお願いいたします。

剣道部

1組 白澤 智也

剣道部は、関東大会、インターハイ出場を目標に日々厳しい練習をしています。普段は仲の良い私たちですが、練習中はお互いを高めあってより良い雰囲気のチームにしていきたいです。

写真部

10組 篠田 賢

私たちの抱負は、校外撮影会や行事での撮影など、撮影する機会を増やすことです。そして、撮影した写真は校内展示をして、皆さんに写真部の活動を知ってもらえるように部員一同頑張ります。

サッカー部

2組 志村 貢令

サッカー部新部長の志村貢令です。サッカー部は過去に先輩たちが出場したインターハイ、初の選手権に出場し、日本一へ挑戦することを目標に日々努力しています。応援をよろしくお願いいたします。

吹奏楽部

7組 古藤田 麻衣

こんにちは！ この学年の長所は明るくて団結力が強いところだと思います。そんな仲間と今年も上質な高輪台サウンドをたくさんの人に届けるために頑張っていくので、応援をよろしくお願いいたします。

硬式テニス部

1組 時田 航季

今年の目標は東京都ベスト8に進出し、関東大会へ出場したいです。新チームでは今、大会のメンバー決めのため、互いに競い合い、切磋琢磨しています。応援をよろしくお願いいたします。

学年だより 高3

建学祭

前号に引き続き、最後の建学祭各クラスの様子をお伝えします。



6組

鈴木 乃彩

私たち6組は「チョコバナナ」の模擬店をしました。準備のときからクラスみんなが協力してくれたので、無事に当日を迎えることができました。当日は材料が足りなくなり、戸惑うこともありましたが、全食売り切ることができたのでよかったです。私たち3年生にとって最後の建学祭でしたが、みんな楽しみながらできたので最高の思い出となりました。

7組

矢島 信一郎

私たちのクラスはフランクフルトを出店しました。味付けにレモン、わさび味のシーズニングを使うなど工夫を凝らしました。準備から当日まで、委員として本当に大変でしたが、みんなからの「頑張ってくれてありがとう」の言葉に励まされ、最後までやり遂げることができました。みんなで協力し合い、友情を感じる、思い出深い最高の建学祭となりました。



8組

鳥居 佑光

今回の建学祭は、中等部生の頃と合わせると6回目で最後の建学祭でした。準備期間ではクラスの話合いがなかなかまとまらず、初めて務めたクラス建学祭委員ということもあって苦労しました。模擬店でスパポーを売ることに決まると、クラスが一丸となって協力することができました。当日はあいにくの雨でしたがたくさんの人が訪れてくれて、無事に最後の建学祭を大成功で終えることができました。

9組

池田 英樹

9組は「今井ジャガシ」という模擬店を行いました。準備期間中は、皆で協力し合い楽しく作業をしました。しかし、ジャガシの試作品を作ることができたのは前日、正直どうなるのか心配でしたが、作ってみると案外おいしくできました。建学祭当日は、お客さんが大勢来てくれて大反響でした。途中いろいろなハプニングもありましたが、無事に終えることができました。



10組

近藤 理貴

前庭での販売ということもあり、お客さんの笑顔を直接見ることができたので、昨年度よりさらに楽しく行うことができました。私たちのクラスは3年間の付き合いなので、自分たちで決めたシフトの時間以外でも忙しい時などはみんなが率先して協力していました。また、外部の方が調理室まで来てくれて、「とても美味しかった」と言ってくださったのは、本当にうれしかったです。

SSH活動報告

SSHクラスは、2年次に「課題実験」、3年次に「課題研究」という授業を行っています。自分たちで研究テーマを決め、実験・研究をしています。その成果を、パワーポイントやポスターを用いて発表し、論文という形でまとめました。海外や日本各地の発表会に参加し、多くの人と交流したり、自分たちの研究成果を発表したりしました。この授業を通して、生徒たちは普通の学校生活では学べないことを経験しました。

課題実験・研究から学んだこと

3年10組 武井 月海

高校2年生から取り組んできた課題実験は、長いようで短いと感じた2年間で、私たちは生物室の右奥で顕微鏡とTLCを使い、海藻とプランクトンの実験を行ってきました。私自身、海洋生物は大好きですが、まさか顕微鏡をのぞかなければ見えないような微生物を扱うことになるとは思っていませんでした。大学の先生や担当の先生に教えてもらった実験を何となく行ってきました。この実験で自分たちは何がしたいのか、これが課題実験の中で最も難解な問題だったと思います。しかし、実験も回数を重ねるうちに今度は自分たちで実験を進めていくようになり、少しずつではありますが、「やりたいこと」というものが見えてきたのを覚えています。

3年生で行った課題研究が終わり、生物室に行くことがなくなり、当時あんなに嫌がっていたポスター作りもなくなってしまふと寂しいと感じます。課題実験・研究では、私の中で多くのことを学び、多くのことを経験したそんな場所であったと思います。



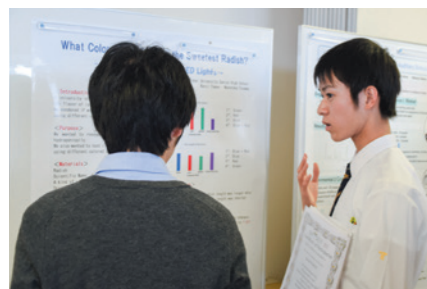
口頭発表

周りの人に支えられ

3年10組 金子 翼

この2年間、私は課題実験、課題研究を行ってきました。研究を始めた当初、私は一緒に研究する友達の邪魔にならないか、足を引っ張ってしまわないか不安がありました。発表をすることが苦手な私は、最初は積極的に研究に参加しようとしていましたが、研究に遅れを取り引き離されていきました。しかし、担当の先生や友達の助言とフォローがあり、何とか研究を進めることができました。しかし、仲間からのアドバイスと今までの経験を生かして発表しようとしたが、上手くいきませんでした。これは、私がまだまだ未熟のため、上手く生かすことができなかったのではないかと考えました。しかし、そんな私を研究仲間やクラスメートはフォローしてくれました。そして、無事に研究を終えることができました。

今まで、私を励まし熱心なご指導してくれた野崎先生や友達に感謝し、これからも頑張っていこうと思います。



ポスター発表

2017年度 3年課題研究 研究内容一覧

- IT 分割柱状回転体の時間追跡による軌跡領域の重なり 安田 燎平
- 光と色から与えられる人への影響 鎌田 康太
- 味覚と脳波の関係性 原田 雅彦/藤井 優駿
- 顔認証～表情変化に対する正確性～ 平岩 輝海/藤村 隼也
- 射影変換を使ったプロジェクションマッピング 榎 奈南花/中村 海裕
- 数学 ジブリがいっぱい 青柳 和子
- 新・体積の求め方(ピクスの定理応用) 佐藤 晴佳
- 流れの正体 山本 祐弥
- 化学 ベンのインクと紙の関係性 北村 冬嵐
- ポップコーン不発防止大作戦 近藤 理貴/三上 圭巨

- 生物 ストレスによる脈拍と唾液中アミラーゼ濃度の変動 高瀬 夏乃/上野 悠哉
- メダカの色覚反応 青山 知生
- LEDとハツカダイコンの関連性 巴 建二/外山 宗亮
- 海藻とプランクトンの関係 齋藤 日菜/武井 月海/渡邊 花菜
- ヤマトヌメエビの赤外線に対する光走性実験 青木 亮一郎/野田 翔平
- ハナスベリヒユと光の関係 尾上 愛
- 物理 転がり摩擦の研究 天野 悠己
- ジャイロ効果とブーメラン 田代 勇太郎
- 安価な電気炉を用いたY系超伝導体の最適な作製条件の調査 石橋 大朗/金子 翼/棚橋 郁斗
- 指パッチンのメカニズム 佐藤 茂/高橋 大樹
- サブリミナル効果の影響 大月 啓史
- 人工筋肉 長澤 永知/裨田 裕樹

2017年度学校運営方針

学校運営方針「重点目標」達成に向けた具体的な取り組みを、今月も紹介します。

本校の取り組み Vol.3 ～進路編～

- ▶ 学園基礎学力定着度試験・学園高大連携総合試験結果を効果的に活用する
- ▶ 校長面接を実施し、航空操縦学専攻、医学部、看護系への進学者をサポートする
- ▶ キャリア教育を推進する(2017年度東海大学推進モデル校指定)
- ▶ e-Learning(スタディサプリ)、個別指導課題を用いた入学前学習と事前指導の充実と拡大利用

本校が、系列大学への進学率の高い付属高校ということは周知されていると思います。それが本校入学を決めた一番の理由という人も多いでしょう。

東海大学は1942年に学園を創設、翌年静岡県清水市(当時)に東海大学の前身である航空科学専門学校を開校しました。その後1946年に旧制大学令による大学(旧制)として認可され、1950年には新制の大学となりました。



医学部/伊勢原キャンパス

人文科学と自然科学の融合による歴史観、国家観、世界観を把握する「文理融合」が教育理念となっています。知識偏重教育を取らず、幅広い視野と柔軟な発想力を持つ人材育成を目指しています。2020年には大学入試改革による「大学入学共通テスト(仮称)」が実施されますが、本学園の教育理念と重なる部分も多いように思われます。建学75周年を迎えた今年、次なる100周年に向けて学園の方向性を示す「学園マスタープラン」も策定されました。創立者が悩み続けた「人生をいかに生きるべきか」の答えを、本校生徒には必ず見つけてもらいたいと思っています。



工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻

では、大学進学のために大切なことは何だと思えますか?

毎年4月に東海大学付属高校で行われる「学園基礎学力試験」、高校3年11月の「学園高大連携総合試験」は、進学先に関わるとしても重要な試験です。高校1、2年では、医学部や航空操縦学専攻への進学希望者に求められる強い意志を、校長面接によって確認します。進学先が決まった高

校3年生は、キャリア教育を通して将来の職業を考え、大学進学後のために個別指導課題などを提出していかなければなりません。

高校卒業後の進路は将来に大きく影響します。「人生をいかに生きるべきか」の答えを見つけられるよう、中学・高校生活を送ってください。



スタディサプリ

お知らせ

チャレンジ検定!

英検(実用英語技能検定) 1月20日(土)

数検(実用数学技能検定) 1月27日(土)

漢検(日本漢字能力検定) 2月 9日(金)

行事 予定

January | 月

February 2月

- 6日(土) 新春懇親会
- 8日(月) **成人の日**
- 9日(火) 朝礼 短縮授業
- 10日(水) 4時限授業(5・6限目カット)
- 11日(木) 学年集会③(高2、中2)
- 14日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑥(中等部)
- 15日(月) 高校推薦入学試験願書受付(消印有効)
- 16日(火) 校医相談日⑨
- 17日(水) 専門医によるカウンセリング⑤
- 18日(木) 4時限授業(5・6限目カット)
- 20日(土) 3時限授業(1・3・4時限:2限目カット)
英検③(中等部:2・3時限)
中等部入学試験願書受付
(第1回:~31日、第2回:~2月2日、第3回:~2月4日)
- 22日(月) **高校推薦入学試験(生徒自宅学習日)**
- 23日(火) 高校推薦入学試験合否発表
- 25日(木) 生徒による授業評価アンケート④
生徒による学校評価アンケート②
高校一般入学試験願書受付(~2月5日)
- 27日(土) 数検(希望者)
- 29日(月) 特別時程(高校、中1・2:~31日)
後期期末試験(中3:~31日)

- 1日(木) **中等部第1回入学試験(生徒自宅学習日)**
Tokyo Sightseeing Tour(中1)
- 2日(金) 中等部第1回入学試験合否発表
- 3日(土) **中等部第2回入学試験(生徒自宅学習日)**
- 4日(日) 中等部第2回入学試験合否発表
- 5日(月) **中等部第3回入学試験(生徒自宅学習日)**
- 6日(火) 中等部第3回入学試験合否発表 月曜日の授業
- 7日(水) 朝礼 短縮授業 答案返却(中3)
- 9日(金) 漢検(希望者)
- 10日(土) **高校一般入学試験(生徒自宅学習日)**
マナー講座(中3)
- 11日(日) **建国記念の日** 高校一般入学試験合否発表
- 12日(月) **振替休日** 海外英語研修(中3:~21日)
- 13日(火) 金曜日の授業
- 14日(水) **スポーツ大会(アリーナ:高1) 基礎力判定試験(高2)**
特別時程(6時限カット:中1・2)
- 15日(木) 専門医によるカウンセリング⑥
- 16日(金) **スポーツ大会(アリーナ:高2) 基礎力判定試験(高1)**
特別時程(6時限カット:中1・2)
- 18日(日) 新入生制服採寸・教材販売(高校推薦、中等部)
- 20日(火) 校医相談日⑨
- 22日(木) 生徒休業日(中3:~23日)
- 23日(金) 4時限授業(5・6時限カット:中1・2、高1・2)
- 25日(日) 新入生・保護者登校日(中等部)
新入生制服採寸・教材販売(高校内部、一般)
英検(2次:中等部)
- 26日(月) 登校日(高3)

編集 後記

あけましておめでとうございます。どのような新年をお迎えになりましたか。早いもので新年を迎え1週間余りが過ぎました。年々、月日の経過が早く感じてしまうこの頃です。さて、皆さんはどのような初夢をご覧になりましたか? 昔から初夢に見ると縁起の良いものとされたのが、「一富士、二鷹、三茄子」。良い夢を見るとこれからの一年が前途洋々で華々しく思えてくるものです。まだ初夢を見ていない人も、悪い夢を見てしまった人も、何はともあれ、前向きに明るく過ごすことが、幸せな毎日を送るためには大切なのではないでしょうか。(ほ)